

令和8年度

辻堂地区防災協議会

定期総会議案書

日時 2026年5月14日(木) 18時～19時30分

場所 辻堂市民センター 3階 サンキホームホール

1. 開 会

2. あいさつ

3. 議 案

第1号議案 令和7年度事業報告及び決算報告並びに監査報告について

第2号議案 令和8年度事業計画(案)及び予算(案)について

第3号議案 役員の変更(案)について

地域防災の取組に関するお知らせ(藤沢市 防災安全部 災害対策課)

地域福祉の取組に関するお知らせ(いきいきサポートセンター、

障がい者地域相談支援センター「つむぎ」、

CSW(コミュニティソーシャルワーカー)

津波避難体験について(辻堂地区防災協議会 会長)

5. 閉 会

令和7年度 辻堂地区防災協議会 事業報告

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

| 区分 | 項目 | 時期 | 内容等 |
|----------------|----------------|--|---|
| 事業 | 協議会主催 | 津波避難体験 | 5月25日(日) 荒天により中止 市主催のゴミゼロクリーンキャンペーン後に、車椅子等を利用した津波避難体験を実施 避難目標：西会場 湘南メディカルビル 東会場 辻堂市民センター |
| | | チームレスキュー | 6月28日(土)～ 12月26日(金) 子どもたちを対象とした防災教育を計6回実施 (辻堂青少年会館と共催で実施) 参加者：22人 |
| | | 第14回自主防災活動発表会 | 未実施 自主防災組織の活動報告及び意見交換 発表者：なし(各自治会にて、2025/7/30津波避難警報時の動きを情報収集) |
| | | 第48回市民センターまつり | 11月8日(土) 11月9日(日) 第48回辻堂市民センターまつりにおいて、防災協議会の活動紹介、防災クイズ、津波ハザードマップの紹介等を行い、来場者に防災教育を実施。 参加者：780人 会場：辻堂市民センター2階体育室 また、津波避難ビル体験ツアーも開催した。 参加者：80人 会場：辻堂市民センター 屋上 |
| | | 各地区レクリエーション大会 | 10月13日(月) 地域での防災意識の高揚と地域交流を図るため、地区レクの中で防災競技を実施 令和7年度は辻堂地区体育レクリエーション大会にて、防災無事ですたオルゲーム、防災ストレッチャー搬送ゲームを実施。 |
| | | 第32回地区総合防災訓練 | 11月30日(日) 防災意識の高揚を図るため、防災訓練を実施 会場：高砂小学校 参加者：507人 |
| | | 防災講演会 | 2月7日(土) 講演 小さな声と創る誰もが助かる社会 ～まちづくりに織り込む楽しい防災～ 講師：石塚裕子氏 東北福祉大学共生まちづくり学部教授 会場：辻堂市民センター3階ホール 及び オンライン配信 参加者：会場49人 オンライン 6人 |
| | | 安否確認訓練 | 3月14日(土) 「無事ですたオル」などを活用した安否確認訓練を実施 参加世帯数：10,594世帯 |
| | 市・他団体主催(共催・協力) | 防災リーダー講習会 | 8月31日(日) 自主防災組織を強化し、活性化するための防災リーダーの育成を行う講習会の実施 会場：辻堂市民センター 受講者：30人 |
| | | 藤沢市総合防災訓練 | 8月30日(土) 市民により身近に防災を体感・体験してもらうことを目的として、フェア形式で実施。役員等が参加・協力 会場：藤沢市消防防災訓練センター |
| | | 藤沢市津波対策避難行動訓練 | 11月8日(土) 大規模地震発生時に、市民及び海浜利用者が、身の安全を確保し、地震発生後に想定される津波から避難するため、自治会・町内会ごとの津波避難マップを基本に、藤沢の海岸部に到達する最大クラスの津波を想定した藤沢市の訓練に参加・協力(片瀬・鶴沼・辻堂の「津波災害警戒区域」) |
| | | ジュニア防災リーダー講習会 | 地区としての開催はなし 中学生の防災に対する意識を高めるため、高浜中・湘洋中の生徒を対象に、防災に役立つ講習会(応急救護訓練等) |
| | | 湘南工科大学社会貢献活動 | 社会貢献活動：5月10日(土)～12月26日(日) 社会貢献活動概論(要確認)：12月3日(水)他 地域内にある湘南工科大学の授業の一環として社会貢献活動に参加した学生の支援育成。 また、「社会貢献活動概論」にて小川会長が講義したほか、第32回辻堂地区総合防災訓練に参加者として学生を受け入れた。 |
| | 広報 | 『防災つじどう』第37号発行 | 10月25日(土) 定期総会、個別避難計画、防災リーダー講習会、チームレスキューの実施報告等及び第32回辻堂地区総合防災訓練の案内を掲載し、各戸に配布(A4版・カラー両面) |
| 『防災つじどう』第38号発行 | | 3月25日(水) 7/30津波避難警報を受けて、津波避難特集号とした。各戸に配布(A4版・カラー両面) | |

| 区分 | 項目 | 時期 | 内容等 | |
|-----|-----------------|--|--|---|
| 事業 | 自主防災会支援 | 避難所運営委員会への支援 | 通年 | 各避難所運営委員会において、災害時の対応について検討 |
| | | 個別避難計画担当者会議 | 9月7日(日) | 自治会町内会から担当者を集め、個別避難計画の概要説明や県内・市内他地区の進捗状況を確認した。また、個別避難計画作成時の苦労や工夫した点、7/30津波避難警報での体験談について、の二つの課題について話し合いを行った。 |
| | | 災害時の安否確認 | 通年 | 災害時の安否確認を迅速に行えるように、事前訓練を働きかけた |
| | | 訓練備品の貸し出し | 通年 | 自主防災会に対して防災訓練で使用される訓練備品の貸出(水消火器・標的、避難所運営ゲーム等) |
| その他 | 藤沢市防災組織連絡協議会研修会 | 11月17日(月) | 藤沢市防災組織連絡協議会主催の研修会に参加 研修先：神奈川県温泉地学研究所 | |
| | 藤沢市地域防災活動推進大会 | 1月25日(日) | 藤沢市地域防災活動推進大会に参加・協力会 会場：Fプレイス | |
| 会議等 | 協議会開催 | 定期総会 | 5月8日(木) | <ul style="list-style-type: none"> 令和6年度事業報告及び決算報告並びに監査報告について 令和7年度事業計画(案)及び予算(案)について |
| | | 第1回役員会 | 4月10日(木) | <ul style="list-style-type: none"> 令和7年度津波避難体験について 令和7年度定期総会について |
| | | 第2回役員会 | 5月8日(木) | <ul style="list-style-type: none"> 令和7年度津波避難体験について 令和7年度定期総会について |
| | | 第3回役員会 | 6月12日(木) | <ul style="list-style-type: none"> チームレスキュー日程について 防災リーダー講習会について 防災つじどう8月号について 市民センターまつり(仮称)の名称について 事業計画案 月別工程表について |
| | | 第4回役員会 | 7月10日(木) | <ul style="list-style-type: none"> 防災つじどう10月号について(発行月変更) 辻堂市民センターまつりについて 自主防災活動事例発表会について 第32回辻堂地区総合防災訓練について |
| | | 第5回役員会 | 9月11日(木) | <ul style="list-style-type: none"> 辻堂市民センターまつりについて 防災つじどう10月号について 第32回辻堂地区総合防災訓練について 7/30津波警報時の各自治会対応の共有 |
| | | 第6回役員会 | 10月9日(木) | <ul style="list-style-type: none"> 辻堂市民センターまつりについて 藤沢市津波避難訓練について 辻堂地区防災講演会について 第32回辻堂地区総合防災訓練について 地区内津波対応周知及び地区防災マップ更新について |
| | | 第7回役員会 | 11月13日(木) | <ul style="list-style-type: none"> 【最終確認】第32回辻堂地区総合防災訓練について 辻堂地区防災講演会について 辻堂地区内 津波対策周知等について |
| | | 第8回役員会 | 12月11日(木) | <ul style="list-style-type: none"> 辻堂地区防災講演会について |
| | | 第9回役員会 | 1月8日(木) | <ul style="list-style-type: none"> 辻堂地区防災講演会について 津波避難グループワークの意見まとめ 津波対策周知小委員会について 安否確認訓練について |
| | | 第10回役員会 | 2月12日(木) | <ul style="list-style-type: none"> 津波避難について 防災つじどう、地区防災マップについて 辻堂さんぽ 出題クイズ 次年度事業について |
| | | 第11回役員会 | 3月12日(木) | <ul style="list-style-type: none"> 令和8年度津波避難体験について 次年度事業について 令和8年度定期総会について |
| その他 | 藤沢市防災組織連絡協議会 | 総会 5月26日(月) 全体会 7月28日(月) 10月20日(月) 3月16日(月) | 総会、各地区情報交換等 (藤沢市内14地区の防災に関する団体の長が出席) | |

令和7年度辻堂地区防災協議会決算及び監査報告

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

I 収入の部

単位：円

| 科目 | 予算額 | 決算済額 | 差額 | 備考 |
|--------------|---------|---------|--------|---------------|
| 1 会費収入 | 276,320 | 277,960 | 1,640 | 20円×13,898世帯 |
| 2 防災訓練委託金 | 52,000 | 52,000 | 0 | 市からの委託金 |
| 3 受取利息 | 0 | 393 | 393 | 預金利息 |
| 4 寄付金 | 50,000 | 50,000 | 0 | 企業賛助金(コカ・コーラ) |
| 5 助成金 | 137,000 | 147,000 | 10,000 | 日本赤十字 |
| 当期収入合計 (A) | 515,320 | 527,353 | 12,033 | |
| 前年度繰越金 (B) | 205,519 | 205,519 | 0 | |
| 合計 (C) (A+B) | 720,839 | 732,872 | 12,033 | |

II 支出の部

単位：円

| 科目 | 予算額 | 決算済額 | 差引 | 備考 |
|-------------|---------|---------|----------|----------------------|
| 1 事業費 | 565,000 | 358,381 | 206,619 | |
| 防災リーダー講習 | 25,000 | 15,600 | 9,400 | 講習会用消耗品 等 |
| 防災講演会 | 35,000 | 27,114 | 7,886 | チラシ、講演用機材 等 |
| 津波避難体験 | 60,000 | 28,836 | 31,164 | 参加者用お茶代他 |
| 防災訓練 | 150,000 | 110,657 | 39,343 | 訓練用消耗品 等 |
| 防災つじどう | 100,000 | 92,017 | 7,983 | 印刷2回分 |
| 災害活動備品 | 50,000 | 0 | 50,000 | |
| 市民センターまつり | 45,000 | 30,216 | 14,784 | 景品代 等 |
| チームレスキュー | 20,000 | 23,958 | △ 3,958 | ユニホーム |
| 安否確認訓練 | 40,000 | 29,983 | 10,017 | チラシ |
| 自主防災活動事例発表会 | 10,000 | 0 | 10,000 | |
| 個別避難計画 | 30,000 | 0 | 30,000 | |
| 2 会議費 | 15,000 | 11,080 | 3,920 | お茶代 |
| 3 事務費 | 40,000 | 51,003 | △ 11,003 | 郵送料、印刷費 等 |
| 4 交流会費 | 15,000 | 18,000 | △ 3,000 | 地区賀詞交換会 市研修会参加費 等 |
| 5 予備費 | 85,839 | 0 | 85,839 | |
| 合計 (D) | 720,839 | 438,464 | 282,375 | |

III 差引残高

| 項目 | 金額 | 備考 |
|--------------|---------|--------|
| 当期収支差額 (A-D) | 88,889 | |
| 収支差額 (C-D) | 294,408 | 翌年度繰越金 |

令和7年度辻堂地区防災協議会の収入及び支出の決算について、上記のとおり報告します。

令和8年 3月 31日
辻堂地区防災協議会

会計 石井正治

令和7年度辻堂地区防災協議会の収入及び支出の決算について、関係書類を精査したところ適正かつ正確であることを認めます。

令和8年 3月 31日
辻堂地区防災協議会

監査 吉田香樹

令和8年度 辻堂地区防災協議会 事業計画（案） 第2号議案
（令和8年4月1日～令和9年3月31日）

| 区分 | 項目 | 時期 | 内容等 | |
|---------|---------------|-----------------|--|---|
| 事業 | 協議会主催（共催・協力） | 津波避難体験 | 5月24日（日） | 市主催のゴミゼロクリーンキャンペーン後に、車椅子等を利用した津波避難体験を実施 |
| | | チームレスキュー | 6月～12月（予定） | 辻堂地区内の子ども達を対象とした防災教育を実施（辻堂青少年会館と共催で実施） |
| | | 第14回自主防災活動発表会 | 9月 | 自主防災組織における自主防災活動の発表会を実施 発表者：未定 |
| | | 各地区レクリエーション大会 | 11月 | 地域での防災意識の高揚と地域交流を図るため、地区レクの中で防災競技を実施 |
| | | 第49回辻堂市民センターまつり | 11月21日（土） 11月22日（日） | 辻堂市民センターまつりにおいて、防災クイズを行い、小中学生・保護者を対象に防災教育を実施 |
| | | 第33回地区総合防災訓練 | 11月29日（日） | 防災意識の高揚を図るため、防災訓練を実施 会場：八松小学校 |
| | | 防災講演会 | 2月～3月 | 地震・火災等をテーマとした防災講演会を実施 |
| | | 安否確認訓練 | 3月13日（土） ※3月第2土曜日 | 「無事ですタオル」などを活用した安否確認訓練を実施 |
| | 市主催（共催・協力） | 防災リーダー講習会 | 7月5日（日） | 自主防災組織を強化し、活性化するための防災リーダーの育成を行う講習会の実施 会場：辻堂市民センター |
| | | 藤沢市津波対策避難行動訓練 | 11月7日（土）（予定） | 大規模地震発生時に、市民及び海浜利用者が、地震発生後に想定される津波から避難するため、藤沢の海岸部に到達する最大クラスの津波を想定した藤沢市の訓練に参加・協力 |
| | | ジュニア防災リーダー講習会 | 未定 | 中学生の防災に対する意識を高めるため、高浜中・湘洋中の生徒を対象に、防災に役立つ講習会（応急救護訓練等）を実施 |
| | | 湘南工科大学社会貢献活動 | 通年 | 地域内にある湘南工科大学の授業の一環として社会貢献活動に参加した学生の支援育成を行う。 |
| | 広報 | 防災つじどうの発行 | 8月 | 防災協議会の事業等の案内と活動報告及び防災活動に関する周知啓発 |
| | | | 3月 | |
| 自主防災会支援 | 避難所運営委員会への支援 | 通年 | 各避難所において、発災時の対応について検討 | |
| | 個別避難計画担当者会議 | 通年 | 避難行動要支援者への支援方法として、個別避難計画策定に向け、辻堂地区自治会・町内会連絡協議会、辻堂地区社会福祉協議会、辻堂東・西地区民生委員児童委員協議会と連携し、自治会町内会の担当者を集めた会議を開催。 | |
| | 訓練備品の貸し出し | 通年 | 自主防災会に対して防災訓練備品の貸出（水消火器・標的避難所運営ゲーム 他） | |
| その他 | 藤沢市地域防災活動推進大会 | 1月24日（日） | 藤沢市地域防災活動推進大会に参加・協力 会場：未定 | |
| 会議等 | 協議会開催 | 定期総会 | 5月14日（木） | ・令和7年度事業報告及び決算報告並びに監査報告について ・令和8年度事業計画（案）及び予算（案）について ・役員の変更（案）について |
| | | 役員会 | 随時 | 事業についての協議等（第2木曜日） |
| | | 広報委員会 | 随時 | 防災つじどうについての協議等 |
| | | その他会議 | 随時 | 臨時的事項に対する協議等 |
| | その他 | 藤沢市防災組織連絡協議会会議 | 年4回 | 総会、各地区情報交換等 （藤沢市内14地区の防災に関する団体の長が出席） |

令和8年度 辻堂地区防災協議会 予算（案）

（令和8年4月1日～令和9年3月31日）

収 入

単位：円

| 科 目 | 前年度 予算額 (A) | 前年度 決算額 | 今年度 予算額 (B) | 増減 (B) - (A) | 説 明 |
|-----------|-------------------|------------|-------------------|-----------------|--------------|
| 1 繰越金 | 205,519 | 205,519 | 294,408 | 88,889 | 前年度からの繰越金 |
| 2 会費収入 | 276,320 | 277,960 | 277,960 | 1,640 | @20×13,898世帯 |
| 3 防災訓練委託金 | 52,000 | 52,000 | 52,000 | 0 | 市からの委託金 |
| 4 受取利息 | 0 | 393 | 0 | 0 | 預金利息 |
| 5 寄付金 | 50,000 | 50,000 | 50,000 | 0 | 企業賛助金 |
| 6 助成金 | 137,000 | 147,000 | 147,000 | 10,000 | 日本赤十字社からの助成金 |
| 合 計 | 720,839 | 732,872 | 821,368 | 100,529 | |

支 出

単位：円

| 科 目 | 前年度 予算額 (C) | 前年度 決算額 | 今年度 予算額 (D) | 増減 (D) - (C) | 説 明 |
|-------------|-------------------|------------|-------------------|-----------------|----------------|
| 1 事業費 | 565,000 | 358,381 | 625,000 | 60,000 | |
| 防災リーダー講習 | 25,000 | 15,600 | 25,000 | 0 | 講習会用消耗品等 |
| 防災講演会 | 35,000 | 27,114 | 35,000 | 0 | 防災講演会案内チラシ等 |
| 津波避難体験 | 60,000 | 28,836 | 60,000 | 0 | チラシ、お茶代等 |
| 防災訓練 | 150,000 | 110,657 | 160,000 | 10,000 | 訓練用消耗品等 |
| 防災つじどう | 100,000 | 92,017 | 120,000 | 20,000 | 印刷代等 |
| 災害活動備品 | 50,000 | 0 | 50,000 | 0 | 自主防災会の訓練用貸出備品等 |
| 市民センターまつり | 45,000 | 30,216 | 55,000 | 10,000 | まつり参加者への景品 |
| チームレスキュー | 20,000 | 23,958 | 30,000 | 10,000 | ユニホーム |
| 安否確認訓練 | 40,000 | 29,983 | 50,000 | 10,000 | チラシ、開催通知代等 |
| 自主防災活動事例発表会 | 10,000 | 0 | 10,000 | 0 | |
| 個別避難計画 | 30,000 | 0 | 30,000 | 0 | |
| 2 会議費 | 15,000 | 11,080 | 15,000 | 0 | お茶代等 |
| 3 事務費 | 40,000 | 51,003 | 60,000 | 20,000 | 郵送料、印刷費等 |
| 4 交流会費 | 15,000 | 18,000 | 20,000 | 5,000 | 地区賀詞交換会、市研修会 |
| 5 予備費 | 85,839 | 0 | 101,368 | 15,529 | |
| 合 計 | 720,839 | 438,464 | 821,368 | 100,529 | |

(令和7年4月1日～令和9年3月31日)

※敬称略

| 役職 | 令和8年度(案) | | 備考 |
|-----|----------|---------------------|----|
| | 氏名 | 選任区分 | |
| 会長 | 國弘 宏祐 | 地域協力者 | |
| 副会長 | 有賀 正義 | 地域協力者 | |
| 〃 | 松木 武美 | 地域協力者 | |
| 〃 | 青木 大 | 消防第十分団長 | 変 |
| 会計 | 石井 正治 | 地域協力者 | |
| 監査 | 吉田 秀樹 | 地域協力者 | |
| 幹事 | 吉田 淳基 | 消防第十分団 | |
| 〃 | 石井 哲 | 辻堂南町自治会 | |
| 〃 | 星名 良一 | 地域協力者 | |
| 〃 | 大村 勝敏 | 辻堂東海岸1丁目町内会 | |
| 〃 | 山本 真由美 | 湘南榎町プラッツ自治会 | |
| 〃 | 星野 幸夫 | 地域協力者 | |
| 〃 | 松原 和憲 | 地域協力者 | |
| 〃 | 加藤 宏 | 西海岸五月会町内会 | 新 |
| 〃 | 大川 和夫 | 地域協力者 | |
| 〃 | 黒岩 正喜 | 富士見苑会 | |
| 〃 | 吉沢 繁延 | 地域協力者 | |
| 〃 | 岩崎 利夫 | ヴェレーナ湘南海岸 自主防災組織 | |
| 〃 | 山田 浩永 | 地域協力者 | |
| 〃 | 川名 直昭 | FujisawaSSTコミッティ | |
| 〃 | 堀山 雅弘 | セブンス辻堂1丁目自治会 | |
| 〃 | 高木 浩一 | 地域協力者 | |
| 〃 | 大江 恭寛 | 辻堂グランド自治会 | 新 |
| 〃 | 岩田 悟 | 松園自治会 | |
| 〃 | 木内 文雄 | ライオンマンション湘南辻堂第2自治会 | |
| 〃 | 今井 知輝 | 太平会 | |
| 〃 | 石田 節代 | 辻堂海岸団地自治会 | |
| 〃 | 山崎 宜明 | 辻堂東海岸4丁目町内会 | |

| 役職 | 令和7年度 | | 備考 |
|-----|--------|---------------------|----|
| | 氏名 | 選任区分 | |
| 会長 | 國弘 宏祐 | 地域協力者 | |
| 副会長 | 有賀 正義 | 地域協力者 | |
| 〃 | 松木 武美 | 地域協力者 | |
| 〃 | 吉田 隼人 | 消防第十分団長 | 退 |
| 会計 | 石井 正治 | 地域協力者 | |
| 監査 | 吉田 秀樹 | 地域協力者 | |
| 幹事 | 吉田 淳基 | 消防第十分団 | |
| 〃 | 石井 哲 | 辻堂南町自治会 | |
| 〃 | 池野 優幸 | 地域協力者 | 退 |
| 〃 | 星名 良一 | 地域協力者 | |
| 〃 | 大村 勝敏 | 辻堂東海岸1丁目町内会 | |
| 〃 | 山本 真由美 | 湘南榎町プラッツ自治会 | |
| 〃 | 星野 幸夫 | 地域協力者 | |
| 〃 | 松原 和憲 | 地域協力者 | |
| 〃 | 玉野 奈美恵 | 西海岸五月会町内会 | 退 |
| 〃 | 大川 和夫 | 地域協力者 | |
| 〃 | 黒岩 正喜 | 富士見苑会 | |
| 〃 | 吉沢 繁延 | 地域協力者 | |
| 〃 | 岩崎 利夫 | ヴェレーナ湘南海岸 自主防災組織 | |
| 〃 | 山田 浩永 | 地域協力者 | |
| 〃 | 川名 直昭 | FujisawaSSTコミッティ | |
| 〃 | 青木 大 | 消防第十分団 | 変 |
| 〃 | 堀山 雅弘 | セブンス辻堂1丁目自治会 | |
| 〃 | 高木 浩一 | 地域協力者 | |
| 〃 | 佐藤 公則 | 辻堂グランド自治会 | 退 |
| 〃 | 岩田 悟 | 松園自治会 | |
| 〃 | 木内 文雄 | ライオンマンション湘南辻堂第2自治会 | |
| 〃 | 今井 知輝 | 太平会 | |
| 〃 | 石田 節代 | 辻堂海岸団地自治会 | |
| 〃 | 山崎 宜明 | 辻堂東海岸4丁目町内会 | |

| | | | |
|--------|--------|-------------|--|
| アドバイザー | 加藤 照之 | 地域協力者 | |
| 〃 | 福田 正三 | 地域協力者 | |
| 〃 | 小川 雄二郎 | 辻堂東海岸3丁目町内会 | |

| | | | |
|--------|--------|-------------|--|
| アドバイザー | 加藤 照之 | 地域協力者 | |
| 〃 | 福田 正三 | 地域協力者 | |
| 〃 | 小川 雄二郎 | 辻堂東海岸3丁目町内会 | |

新 = 令和8年度から新たに任命される役員等

変 = 令和7年度から令和8年度にかけて役職または選任区分を変更される役員

退 = 令和7年度で退任される役員等

辻堂地区防災協議会規約

(名称)

第1条 この会は、辻堂地区防災協議会（以下「本会」という。）と称する。

(目的)

第2条 本会は、辻堂地区住民により組織された自主的な防災組織（以下「自主防災会」という。）の連絡協調を図り、自主的な防災活動を推進し、地震その他の災害（以下「地震等」という。）による被害の防止及び軽減を図ることを目的とする。

(組織)

第3条 本会は、次の者をもって組織し、会員とする。

- (1) 自治会・町内会で組織された自主防災会の会長、防災部長又は自主防災会の推薦者
- (2) 自治会・町内会に属しておらず、且つ本会に会費を納める自主防災会の代表者
- (3) この会の趣旨に賛同し、役員会において認められた者（地域協力者と称する）

(事業)

第4条 本会は、第2条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 地震等に関する啓発を行うこと
- (2) 地震等に対する災害予防に関すること
- (3) 地震等の発生時における情報の収集伝達、初期消火、救出救助及び避難誘導等の応急対策に関すること
- (4) 防災訓練の実施に関すること
- (5) 防災リーダー育成に関すること
- (6) その他、本会の目的を達成するために必要な事項

(役員)

第5条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副会長 3名
- (3) 会 計 1名
- (4) 幹 事 30名以内
- (5) 監 査 1名

(役員を選出)

第6条 役員は、総会で会員の中から選出する。

(役員の仕事)

第7条 会長は、本会の会務を総理し、会議の議長となる。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、あらかじめ指名されたものがその職務を代理するとともに、総会及び役員会の運営並びに事業の円滑な推進を図る。

3 会計は、本会の経理を行う。

4 幹事は、副会長を補佐し、役員会で決定した事項を会員に周知する。

5 監査は、本会の会計を監査する。

(役員任期)

第8条 役員任期は、1期2年とし、2期を原則とする。ただし、再任は妨げない。

2 任期途中で就任した役員任期は、前任者の残任期間とする。

3 役員は、任期満了後も後任者が就任するまでは、その職務を行うものとする。

(防災リーダー)

第9条 自主防災会に防災リーダーを据える。

2 防災リーダーは、自主防災会の防災活動を推進する。

(会議)

第10条 会議は、総会及び役員会とする。

2 総会は、会員をもって組織する。

3 会議は、会長が招集しその議長となる。

(総会)

第11条 総会は、毎年1回開催し、会員の過半数をもって成立する。ただし、総会の成立について委任状を認めるものとする。

2 会長が特に必要と認めるとき、又は会員の3分の2以上の請求により、臨時に総会を開くことができる。

3 総会は、次に掲げる事項について審議・議決する。

(1) 規約の改正に関する事

(2) 事業計画に関する事

(3) 予算及び決算に関する事

(4) その他必要な事項

(議決)

第12条 会議の議事は出席者の過半数をもって決する。可否同数の場合は議長の決するところによる。

(役員会)

第13条 役員会は、必要に応じて開催し、第11条第3項に掲げる事項について審査、審議する。

(アドバイザー)

第14条 この会に、知識・経験を活かし本会の活動を補佐するアドバイザーを置くことができる。

2 アドバイザーは、必要に応じて、役員会に出席することができる。

(会計)

第15条 本会の運営経費は、市からの助成金、自治会・町内会からの会費及びその他の収入をもってこれに充てる。

2 会費は、別に定める。

(会計年度)

第16条 本会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

(事務局)

第17条 本会の事務を的確かつ迅速に処理するため、事務局を辻堂市民センターに置く。

附 則

この規約は、2007年1月16日から施行する。

この規約は、2009年5月27日から施行する。

この規約は、2011年5月24日から施行する。

この規約は、2019年5月21日から施行する。

この規約は、2021年5月18日から施行する。

この規約は、2025年5月8日から施行する。

辻堂地区防災協議会会費規程

(目的)

第1条 辻堂地区防災協議会規約第15条第2項の規定により、この規程を定める。

(会費の額)

第2条 会費の額は、一世帯あたり年額20円とする。

(会費の納入)

第3条 その年度の会費は、毎年6月30日までに、自治会・町内会毎に会計へ納入するものとする。

(領収書の発行)

第4条 前条の規定により会費が納入されたときは、領収書を発行する。

(会費の計算)

第5条 会費は、年度当初に届け出のあった世帯数をもって計算する。

2 年度途中で自治会・町内会の世帯数に変更があった場合でも、当該年度の会費の額は変更しない。

(会費の還付)

第6条 納入された金額に過誤納があった場合は、この金額を還付する。

附 則

この規程は、2007年4月1日から施行する。